

シャローム shalom

No.172

2024.秋号

ヘブライ語で「平和」「平安」を意味する言葉。日常の挨拶「こんにちは」や「さようなら」として用いられており、神さまの守りと恵みによってすべての人に訪れるシャロームを皆さんに、という願いで医療団発行紙は「シャローム」と名付けられています。



多職種で取り組むポリファーマシー対策

ひがしはら かずみ
薬剤師 東原 和美

バプテスト老人保健施設では、薬の数や飲む回数を減らす取り組みをしています。

ポリファーマシーとは「害をなす多剤併用」を意味し、特に高齢者で問題となることが多いといわれています。高齢者は複数の病気を合併することで薬の数が増える傾向がある上に、代謝や排泄の機能が低下することから副作用が起りやすく、特に6種類以上の薬を服用している場合は注意が必要です。また、多くの薬を飲むということは、飲み忘れにつながりやすく、独居の高齢者がきちんと服薬することが困難になってしまう恐れもあります。

当施設に入所されている方には、生活の状況や栄養状態、身体機能、認知機能や嚥下機能（ムセがないかどうか）を医師・薬剤師・看護師・介護士・栄養士・リハビリなど各専門職の視点から評価し、薬の効果や副作用などを判断して、ご家

族やご本人とも相談しながら、薬の見直しに取り組んでいます。薬を減らした後も入所者の状態を継続的に観察しながら、最適な薬物療法を考えるようにしていますので、必要であれば処方戻したり、見直したりすることもありますし、自宅での生活も考え、服薬回数を見直して安全に服薬管理ができるように調整することもあります。

入所中に変更した処方を退所後にも継続してもらえよう、かかりつけ医やかかりつけ薬局への情報提供も行い、持参されたお薬手帳にも記載をしています。安心して安全にお薬を飲めるよう多職種でサポートしていますので、どうぞお気軽にご相談ください。

※この取り組みは、2024年8月21日読売新聞「医療ルネサンス」に掲載されました。

このたび、日本バプテスト病院ではご希望の方を対象に「拡大新生児マススクリーニング検査」を実施することになりました。

従来の新生児マススクリーニング検査(先天性代謝異常検査)では見逃される可能性のある、「重症複合免疫不全症」「脊髄背筋萎縮症」「ライゾーム病(ポンペ症・ムコ多糖症)」の検査を行います。赤ちゃんの出生後、産科病棟で従来の検査に加えて採血を行います。

この検査は公的助成の対象外となるため、費用は1件当たり、16,720円の自己負担が必要です。娩費用のお支払い時に合わせてお支払いいただきます。

検査を希望される方は、妊娠後期に外来でお渡しする拡大新生児マススクリーニング検査申込書(同意書)を記載し入院時に病棟スタッフへお渡しください。

Relay Column

バプテスト老健リレーコラム

vol.18 五山の送り火鑑賞会

なか しょうへい
介護福祉士 中 翔平

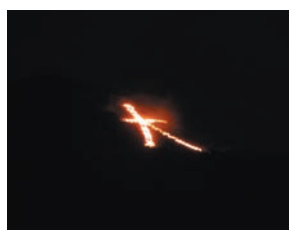


バプテスト老人保健施設ではベランダや屋上から大文字山がはっきりと見える立地を活かして、レクリエーションの一環で毎年8月16日の五山の送り火を2階のベランダ、3階のベランダ、屋上で鑑賞会を行っています。

その際入所されているご利用者様にはジュースを提供してジュースを飲みながら鑑賞されています。

コロナ禍以前の時は入所中のご利用者様とご家族様が来所され一緒に屋上等で鑑賞して頂いていたのですが、コロナ禍以降はご家族様と一緒に鑑賞できておりませんでした。ご利用者様がベランダ等で鑑賞する事は毎年行っていました。毎年五山の送り火の企画等は大変ですが、大文字に火が点灯すると拍手をされたり笑顔になられるのを見るととても嬉しい気持ちになります。

いつかコロナ禍以前のようにご利用者様とご家族様が一緒に鑑賞が出来る日が来ることを願っています。



薬でつながるちょっといい話

vol.45 電子処方箋について

さとう かずお
薬剤部 佐藤 和生



皆さんは「電子処方箋」という言葉を聞いたことがあるでしょうか？

この電子処方箋は国が進めている仕組みです。今回は電子処方箋について説明します。

そもそも処方せんとは、医師が患者さんの疾病等の治療に必要な薬の種類や量、服用方法などを記載したものです。そして薬剤師は、処方せんに書かれた処方内容に問題がないか確認し、薬を調剤し、服薬方法や注意点などを患者さんにお伝えして薬を渡します。その処方箋はもちろん“紙”です。電子処方箋は紙の処方箋に記入していた処方内容が電子化されたものです。そしてそのデータは国が管理するシステムに保管されます。

電子処方箋の主なメリットは以下の通りです。

- いつもと異なる医療機関・薬局に行った場合も診療の継続性が確保されます。
- 複数の医療機関・薬局で処方・調剤を受けていたとして飲み合わせや重複投薬を防ぎやすくなります。
- 事故や災害などの緊急時でも、常用している薬を医療関係者が容易に把握することができます。

全国で電子処方箋の仕組みが導入される予定です。電子処方箋について少しでも理解していただければ幸いです。



健康・栄養 第55回 ～食こぼれ話～

かねこ みどり
管理栄養士 **金子 緑**



現在の日本人に不足しているのは「**ビタミンD**」です。
(ビタミンD不足については、シャロームNo.170(健康・栄養 第53回)をご参照ください。)

大切なビタミンDを含む食品にはどのようなものがあるのでしょうか？

ビタミンDが多い食品は・・・ **ズバリ! 魚ときのご類**です。

卵にも少し入っていますが魚に比べると少なくなっています。



ビタミンD量 ー魚類と肉類の比較ー

鮭 100g	牛肉 100g	いわし丸干し 中1匹	合鴨 100g
32.0μg	0~0.7 μ g	15.0μg	1.0 μ g
さんま 中1尾 130g	豚肉 100g	さば 100g	鶏卵 60g(1個分)
25.0μg	0.1~0.7 μ g	11.0μg	1.1 μ gm
うなぎかばやき 100g	鶏肉 100g	いくら大さじ2杯 20g	卵黄 20g(1個分)
19.0μg	0~0.3 μ g	9.0μg	1.2 μ g

いかかでしょうか？

若年層は魚離れが深刻です。秋の味覚の秋刀魚(さんま)や秋鮭、秋さばには**ビタミンDが豊富**です。

肉類に偏らないよう魚を2日に1回程度摂っていただくといいかもしれません。

また、きのこではきくらげにはたった2gでビタミンDが9 μ gも入っています。

また紫外線にあると皮膚でのビタミンDは生合成されます。**魚やきのこなどしっかり摂取し、1日15分程度手のひらの程度にでも日光を浴び、ビタミンDを摂取し、骨や歯を維持しましょう。**

聖書の小道

第62回 「助けが来る山」

目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。

わたしの助けはどこから来るのか。

わたしの助けは来る。

天地を造られた主のもとから。

詩編121編1-2節

みやがわ ゆみこ
牧師・チャプレン **宮川 裕美子**



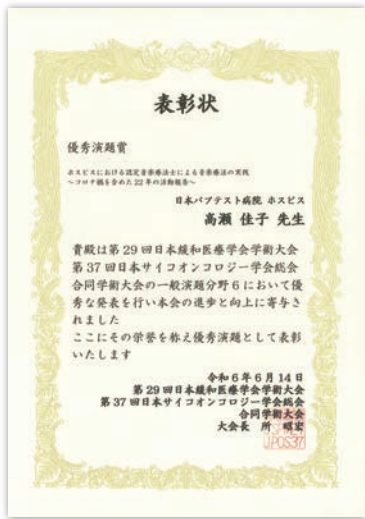
医療団の施設からは大文字が見え、時々、山の方を向いて窓辺に並んで座っている人の姿を目にします。同じ山を見つめていても、そこに感じていることや受け止めていることはそれぞれにあるのでしょう。

聖書の時代、旅人たちにとって山は危険な場所であり、都に上るために越えなければならない道でした。それゆえ、都へ行く旅人たちは、同じ山を前にしてもさまざまな思いを抱いていたと思います。しかし、この詩編の著者は山を見て、「旅路の守り」=「助け」を抱きます。それは、そびえたつ山を危険な場所としてよりも、神の被造物として見たからです。

事物は一つであっても多面的・多角的に捉えることができます。同じ物を見つめても、そこに大きな守りを感じ、自分がこれから行くべき道の上に励ましや慰め、希望が与えられるということは、なんと幸いなことでしょうか。大文字の山を目にする時、いつもこの御言葉が思い出されます。

お知らせ 優秀演題賞 受賞のお知らせ

当院の高瀬佳子認定音楽療法士（日本音楽療法学会）が、2024年6月14日～15日に神戸で開催されました「第29回日本緩和医療学会学術大会・第37回日本サイコオンコロジー学術総会合同学術大会」において、優秀演題賞を受賞しました。



演題名

「ホスピスにおける認定音楽療法士による音楽療法の実践～コロナ禍を含めた22年の活動報告～」

当院では、2002年に高瀬音楽療法士によって音楽療法を開始しました。

ホスピスラウンジで行う定期的な音楽会（集団音楽療法）の他、音楽会に参加できない患者さんに対して病室での個別音楽療法も行っています。現在一般病棟における音楽療法は休止しておりますが、ホスピス以外に、バプテスト老人保健施設でも高瀬音楽療法士による音楽療法を継続しています。

イマヌエル基金のご案内

当医療団では、キリスト教精神に基づく全人医療充実のための財源として、「イマヌエル基金」を設けています。寄附金は、随時受け付けています。詳しくはおたずねください。

寄附の方法

寄附金は、直接、当医療団へお持ちいただくか、郵便振替での送金をお願いします。領収書は後日お送りいたします。

郵便振替

記号番号 00960-4-282133

加入者名 一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団

お問い合わせ先

日本バプテスト連盟医療団 経理課

TEL 075-702-5926

献金・献品 感謝ご報告 (2024.5.1-7.31) 敬称略

山田 則代 近藤 聡 日本バプテスト連盟
鴨東教会学校学生会 日本バプテスト連盟 東大阪キリスト教会
松田 亮海 高山 勝 山内 正
関西地方連合 大阪ブロック女性会

編集後記

「今年の夏は今までで一番暑かった」と毎年言い続けているような気がしております。うだるような厳しい暑さでしたが、夏には祇園祭や五山送り火と京都ならではの行事があります。当施設からは今年も大文字が綺麗に見えておりました。

利用者さんへ変わらない毎日ではなく変化のある毎日を、今年が一番楽しかったと言ってもらうために日々研鑽されている老人保健施設のスタッフを紹介させていただきました。もし老人保健施設に関しまして気になることがありましたらお気軽にお問い合わせください。

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだ、こころ、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.172 2024年10月発行

発行/一般財団法人 日本バプテスト連盟医療団 発行人/代表理事 尼川 龍一 編集/日本バプテスト連盟医療団広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <https://www.jbh.or.jp/>

バプテスト訪問看護ステーション しおん <https://www.jbh.or.jp/shion.html>

バプテスト老人保健施設 <https://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト居宅介護支援事業所 <https://www.jbh.or.jp/about/section/chiki/chiki-renkei/kyotaku.html>